

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【公開番号】特開 2021-52900 (P2021-52900A)

【公開日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報 2021-017

【出願番号】特願 2019-176973 (P2019-176973)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

A 6 1 F 13/534 (2006.01)

A 6 1 F 13/535 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/53 3 0 0

A 6 1 F 13/534 1 1 0

A 6 1 F 13/535 1 0 0

A 6 1 F 13/535 2 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 9】

第 1 高吸収性ポリマー粒子 4 3 及び第 2 高吸収性ポリマー粒子 5 3 としては、特に限定無く用いることができるが、吸水量が 4 0 g / g 以上のものが好適である。また、第 1 高吸収性ポリマー粒子 4 3 及び第 2 高吸収性ポリマー粒子 5 3 は破碎法により製造されたものであると、ゲルブロッキングが生じにくいため好ましい。第 1 高吸収性ポリマー粒子 4 3 及び第 2 高吸収性ポリマー粒子 5 3 としては、でんぶん系、セルロース系や合成ポリマー系などのものがあり、でんぶん - アクリル酸 (塩) グラフト共重合体、でんぶん - アクリロニトリル共重合体のケン化物、ナトリウムカルボキシメチルセルロースの架橋物やアクリル酸 (塩) 重合体などのものを用いることができる。第 1 高吸収性ポリマー粒子 4 3 及び第 2 高吸収性ポリマー粒子 5 3 の形状としては、通常用いられる粉粒体状のものが好適であるが、他の形状のものも用いることができる。